

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

# の 議会ゆがわら

令和2年8月

No.115

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>  
湯河原町議会のE-mail [gikai@town.yugawara.kanagawa.jp](mailto:gikai@town.yugawara.kanagawa.jp)

編集/発行 湯河原町議会  
〒259-0392  
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1  
TEL 0465-63-2111代 FAX 0465-63-9674



新たな、湯河原の顔

## キャッチコピー&ロゴ

根府川にある案内看板

5月  
臨時会

5/14

6月  
定例会

6/9~6/19

●  
主  
な  
内  
容  
●

一般質問	.....	2
委員会だより	.....	6
条例の制定等	.....	9
専決処分の承認等	.....	9
審議と賛否	.....	10

## 令和2年5月臨時会議決補正予算

会計名・補正額	概要
一般会計(第2号) (25億1,620万円の増額)	特別定額給付事業費補助金及び事務費の増額
一般会計(第3号) (1億2,569万2,000円の増額)	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業の増額 学校給食費補助事業の増額 放課後児童健全育成事業の増額 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各事業等中止による減額 など

### 一般会計補正予算の主な質疑

- 暮らしの応援クーポン発行事業の増額について
- ICT教育推進事業の増額について

# 5月臨時会

令和2年第3回湯河原町議会5月臨時会は、5月14日に開催されました。

この臨時会では、条例、補正予算の議案5件を審議しました。



町議会HP会議録

# 6月定例会

令和2年第4回湯河原町議会6月定例会は、6月9日から6月19日までの11日間(本会議開催3日間)にわたり開催されました。

この定例会では、条例、補正予算、財産の取得、財産の出资、動産の取得など議案20件を審議しました。

## 一般質問

※一般質問とは…  
議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般(一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など)について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問する事です。  
質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。



### 本町の行政職員の育成と人材確保の取り組みについて



松井一寿議員

地方公務員志望者の減少が進んでいる中で、今後はより多様な人材を安定的に確保することや、行政需要に迅速に対応できる職員教育が求められていると考え質問いたします。

Q 多くの部門を抱える行政組織で、町職員として

キャリアを積み重ねていく上で、人材育成や職員教育、専門知識や技術の習得は欠かせないものがあります。現在の職員の人材育成について、入庁後どのような教育を行い、行政職員としてのスキル向上や専門性ある知識や技術向上に結び付けているのか、成果と課題について伺います。

A 入庁間もない職員につきましては、庁内研修のほか、神奈川県市町村振興協会市町村研修センターなどが開催する研修に参加することで、スキルの向上を図っております。

また、職員の経験や職階に応じて、外部団体が開催する研修へ積極的に職員を派遣し、専門知識の習得や技術の向上に結び付けております。課題といたしまして

は、現在二十代の職員数  
が多く、これらの若手職  
員を育成することが急務  
となつています。業務を  
行いながら育成を図る、  
OJT（オン・ザ・ジョ  
ブ・トレーニング）を活  
発に行うことで、若手職  
員の能力向上を図り、複  
雑高度化する行政課題へ  
的確に対応し、質の高い  
行政サービスを維持して  
いけるよう努めておりま  
す。

**Q** 多様な人材を安定的に  
確保するために、より専  
門性ある人材や経験者等  
を採用することや、採用  
試験の内容の見直し、募  
集の方法についても、行  
政職や本町の魅力を訴求  
する新たな取り組みや工  
夫が必要と考えますが、  
お考えをお聞かせくださ  
い。

**A** 学生に本町の魅力を認  
識してもらう機会とし  
て、学校訪問やインター  
ンシップを行っており、  
今後も引き続き実施して  
まいりたいと考えており  
ます。また、多様な人材  
の確保の観点から、令和  
2年4月1日より任期付  
職員として、2名の外国  
籍の人材を採用いたしま  
した。

そのような中、新たな  
取り組みといたしまして  
は、令和2年7月1日採  
用の試験について、受験  
資格の年齢上限を30歳か  
ら40歳に引き上げ、主に  
新卒者を対象としていた  
募集を幅広い年齢層で行  
うよう、取り組んでいる  
ところでございます。今  
後も、多種多様な就業機  
会、働き方がある中で、  
住民サービスの質を落と  
すことのないよう、現在  
の職員定数を維持し続け

ていくとともに、民間  
活用が可能な業務は積  
極的に委託化を検討  
し、行政直営手法との  
バランスを図りなが  
ら、事務の効率化、業  
務にかかるコストの削  
減を図るよう、努めて  
まいります。

一人暮らし高齢者に対する  
施策の充実



熊谷照男議員

湯河原町は、  
県内において高  
齢化率が高く、  
今まで町のため  
に貢献してきた  
高齢者が気持ち  
よく過ごせるため

にどう  
すればいいのか質問しま  
す。

**Q** 介護が必要になった場  
合、どのようなことをし  
ているか。

**A** 令和2年5月1日現在  
の65歳以上の人口は  
10,130人、高齢化  
率は41.1%で県内でも  
高い割合です。高齢者の  
支援として、地域包括支  
援センターを設置し、介  
護支援、介護保険、福祉  
サービス等の紹介及び調  
整をしています。地域の  
民生委員、老人クラブ、  
社会福祉協議会等の方々  
と連携し昼食会、声かけ  
や見守り体制の構築に努  
めているところでござい  
ます。

**Q** 高齢者が病気等で緊急  
搬送された場合、すぐに  
親族・親類等へ連絡でき  
るようになってくるのか。

**A** 高齢者には医療情報  
キットを配布し、玄関先  
にシールを貼ってもら

い、冷蔵庫内に医療情報  
が記入された用紙の入っ  
たプラスチック容器を入  
れておき、救急隊が駆け  
付けたときに、持病、か  
かりつけの病院、医師等  
がわかるような仕組みに  
取組んでいるところで  
す。



▲医療情報キット

**Q** 高齢者に対して健康、  
住宅、相続、墓地等の終  
活対策は、行われている  
か。

**A** 終活につきましては、  
個人の人生観に基づき町  
民一人ひとりが取組むも  
のであり、町が積極的に  
関わるものでないと考え

ております。相続、遺言、成年後見制度などについては他の機関と連携して講習会を定期的に開催し、エンディングノートを活用してもらうようにしています。

### Q

高齢者が認知症検査を希望した場合、検査を受ける対策をつくっておく必要があるのではないのでしょうか。

### A

認知症高齢者の支援につきましても、医師、医療職、介護職3名による支援チームを設置し、認知症が疑われる高齢者に対する初期対応や専門医への受診や治療に向けた体制を整えているところです。

### Q

5年・10年後の先を考えて、高齢化が進むにあ

たり「一人暮らし対策課」をつくっていく必要があると考えますがどうですか。

### A

今後、高齢化が急速に高まることが予測されますが、それを支える現役世代の人口減少による介護人材の確保や介護保険制度の取組みが重要になってきます。そのためには高齢者福祉全体の組織体制を求められるので、一人暮らしの高齢者に特化した部署等は考えておりません。



## 新型コロナウイルス感染症対策について



渡辺久子議員

湯河原町における対策について町民のさらなる安心・安全を実現する上で今後の対応もあわせて質問いたします。

### Q

定額給付金の申請について、現在までの受理状況と、申請の受付がなく、自力で申請することが困難な町民がいた場合のフォロー方法についてお伺いいたします。

### A

定額給付金の申請については6月7日現在で92%を受理。未申請の方へ申請を促す通知の発送、民生委員ほかの方の協力を得て、フォローを行う予定です。

### Q

第一・二次補正予算で決定した対策以外について予定していることをお知らせください。特に中小企業者への緊急支援給付金や町独自の貸付金制度などについてお伺いします。

### A

一人三千円の「暮らしの応援クーポン」配布、町内小中学校の給食費三か月分を町が負担する。さらにウィズコロナを意識した生活をしていくうえで、一人五枚のマスク配布、事業所等の感染防止対策への一部助成を検討しています。

### Q

町役場の中で国及び県への申請にかかる支援や相談などができないかお伺いいたします。

### A

現在湯河原町商工会において、会員・非会員を問わず相談や申請手続きの支援を行っています。今後、県に対してサポーター会場の拡充に際し、より湯河原町に近い場所に設置してもらうように要望してまいります。

### Q

子育て支援について、就学援助金の対象者を今年上期の収入状況から判定した上で、新たに対象とすることが出来ないかお伺いいたします。

### A

就学援助金について、できるだけ早い時期に就学支援ができるように努めてまいります。

### Q

経済的に困窮となった町民が相談できる窓口にあ

ついで、改めて町民に周知することは可能でしょうか。

**A**

町民からの最初の窓口は観光課商工担当が担っており、必要に応じて、関係機関を案内しております。

**Q**

PCR検査など、病気に対する町民の不安に対して町としてできることを教えてください。

**A**

新たに小田原医師会と神奈川県との協定により、「小田原予約制PCRセンター」が開設され、かかりつけ医師を通じて検査を予約する方法が加わりました。

子ども医療費助成について

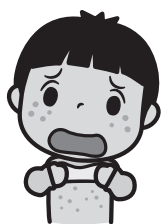
**Q**

子ども医療費助成について、今年10月以降では県内33自治体内、30自治体が中学校卒業まで、1自治体が高卒業までとなっており、川

崎市と湯河原町だけが、小学校卒業までです。医療費助成を中学校卒業までとすることについて考えをお知らせください。

**A**

小児医療費については、自治体間で助成制度の充実を競うものではなく、義務教育課程修了まで国が一律に負担すべきとの考えに変わりはございません。



令和3年度に向けての湯河原町の移住政策に関して

**Q**

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地方移住等への関心がさらに高まっている。湯河原町としても独自の政策として、それ



土屋由希子議員

らの受け入れ促進を進めていくべきでは。

**A**

特定空き家への補助、空き家バンクの活用、プロモーション動画製作、移住セミナーの開催等を進めているが、移住促進は今後も続けていくつもりである。

マスクをしよう  
換気しよう  
毎日体温をはかろう  
うがいしよう  
手をしっかり洗おう  
消毒しよう  
ソーシャルディスタンス 適切な間隔を空けよう  
キャッシュレスまたはコイントレイを使う

ゆたぼん2nd

**Q**

移住政策に対する答弁が2年前と全く同じである。推進していくと言っているが、進んでいない状態だと思うが、これに関してはどう思うか。

**A**

総合戦略プランにとり、広く進めていきたいと考えているところである。

**Q**

町長がサテライトオフィスの誘致に成功している町に視察に行っているが、その視察を湯河原町にどのように活かしているかと思われているか。

**A**

新しい仕組み、こういったものが今後絶対「あり」だなと、印象を強く持っているところで

ある。

ぜひ、それを湯河原町にどう活かしていくのかというところを進めていただきたい。税金を使っ

## 湯河原町で出産できる環境づくりに関して

**Q**

現在、湯河原町内で出産をすることはできない。産婦人科若しくは助産院などの誘致を考えているか。

**A**

町単独で誘致することは困難である。

認識しており、国に対して、産科を含めた地域医療の充実について、要望をしている。

ころだが、様々な要因があり、困難であると考えている。

**Q**

一軒家で、自宅のような雰囲気、助産師さんが1人2人いらつしやる、そんなアットホームなイメージの助産院でもいい、空き家を使っていたらいい。そんな助産院でも誘致はできないか。

**A**

最近の出産の流れが、大きな病院・周産期センターなどで産むという傾向があるので、そもそも助産所としての運営が非常に厳しいというのは、切実な話として聞いている。

**Q**

町がやる気になり、リスクや問題点も二つ二つクリアになれば、できないことはないのでは。やはり

りそれは町長がこれを進めていこうとしているのか、ではないか。ぜひ、町長のいまの考えをお聞かせいただきたい。

**A**

決して、やれない理由を探して、並べているわけではなく、町だけの能力では、到底難しいところがある。土屋議員のネットワークなど可能性があるならば、一緒に探ると心強いと思う。

**Q**

日本助産師会に連絡をしたところ、全面協力するとご回答をいただいているので、ぜひ町としてこれを進めていただきたい。

**A**

決して、緩めないようにがんばりたいと思う。

## 委員会だより

### 総務文教・福祉 常任委員会

(5月15日開催)

○主な案件

●旧八雲保育園の活用(案)について

八雲・まさご保育園統合事業により、令和2年2月28日で廃園となった旧八雲保育園を湯河原町シルバー人材センターほか2団体が利用を希望しているが、建物の安全性(耐震性)が課題となる旨の報告を受けました。

また、利用を希望する団体の、現状及び移転の必要性や利用するにあたり修繕する旨の説明を受けて審議しました。

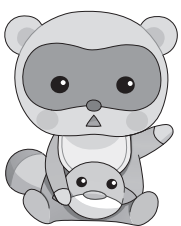
(6月16日開催)

○主な案件

●(仮称)湯河原町子育て支援紙おむつ等支援事

## 業について

子育てしやすい環境づくりに向けて、子育て世帯の経済的負担軽減を図るとともに、安心して子どもを産み育て、次世代を担う子どもの健やかな成長をまち全体で応援することを目的として、乳児を養育している家庭へ宅配により紙おむつ等を支給する事業の説明を受け、宅配の方法等について質疑応答し審議しました。なお、経済的負担軽減のみならず、見守りも視野に入れての事業ということでした。



◎湯河原町

○主な報告事項

●第2期湯河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略プランについて

2月の委員会に提出した素案に、パブリックコメントでいただいた意見を反映させて会議に諮り、令和2年度からの第2期総合プランを策定した旨の報告や基本目標の新たな事業等についての説明を受け、起業支援、企業誘致の推進や移住・定住の促進等について質疑応答しました。



●次期（2021～2030年度）総合計画について

まちづくりに関する町民アンケート及び現行計画の進捗状況評価のとり

まとめ結果について報告を受けました。

○その他報告事項

●令和2年度防災に係る訓練について

●第8期介護保険事業計画の策定に向けた高齢者アンケート結果等について

●ねんりんピック神奈川2021開催に向けた準備等について

●令和2年度湯河原町敬老行事（案）について

●国民健康保険事業について

●多世代交流による若者人口減少抑制事業について

●子育て世帯への臨時特別給付金の実施状況について

●中学校給食の実施に向けたアンケート調査結果について

●成人式のあり方について

（7月20日開催）

○主な案件

●令和2年度湯河原町総合防災訓練実施計画概要（案）について

令和2年度の総合防災訓練は例年より訓練の規模を縮小し、参加者全員が感染予防対策をしたうえで行う旨の説明を受けて審議しました。



●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

国の第2次補正予算決定に伴う本町の各事業についての説明を受け、審議しました。

その他、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う各種イベントの変更や中止決定等の報告を受けました。

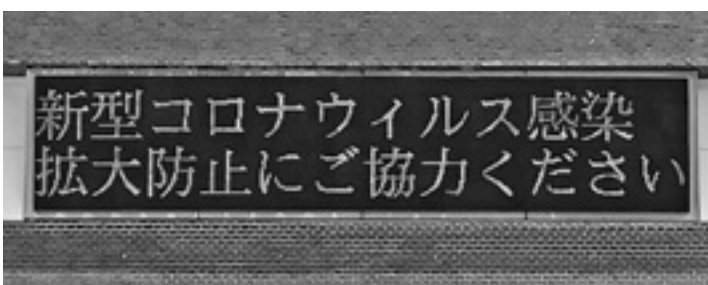
環境・観光産業  
常任委員会

（6月12日開催）

○主な案件

●駅周辺（商店街等）の活性化（案）について

湯河原駅周辺の商店街等の活性化促進のため、今までの取り組みとKPIの推移及び今後の検討事項等について説明を受け、審議しました。



▲駅前ビルの電光掲示板

○主な報告事項

●キャッチコピー・ロゴの活用について

キャッチコピーを中心に湯河原をアピールする。そのキャッチコピーは町のコンセプト「人を癒して1200年」とし、ロゴは基本カラーに湯河原天色（あまいろ）を用いて、書家 大谷洋峻氏による文字で、歴史ある湯河原の地の力を力強く表現したものである。町民証や観光案内看板等へ広く活用する旨の報告を受けました。



▲シンボルモニュメント看板

○その他報告事項

●令和元年度湯河原梅林「梅の宴」実施報告について

●令和元年度指定管理者によるごごめの湯、観光会館、独歩の湯の利用状況について

●令和元年度指定管理者による海浜公園テニスコート及び総合運動公園グラウンドゴルフ・パークゴルフ場の利用状況について

## 広域行政 特別委員会

(5月15日開催)

湯河原町・真鶴町広域行政推進協議会委員の選出及び真鶴聖苑の空調機の修繕についての報告を受けました。

(6月12日開催)

湯河原町と真鶴町で推

進している事業について、令和元年度に実施した推進事業の経過と令和2年度の事業計画について説明を受け、審議しました。

## 町税等徴収対策 強化特別委員会

(7月20日開催)

令和元年度町税等収納状況や不納欠損、令和2年度滞納繰越分の状況等について報告を受け、審議しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による徴収猶予の特例制度や令和2年度町税全期前納奨励事業の招待券の利用期限延長等について報告を受けました。

## 公の施設等整備 調査特別委員会

(7月20日開催)

地域福祉会館における耐震診断の調査結果について、報告を受け審議しました。



▲城堀会館



## 令和2年6月定例会議決補正予算

会計名・補正額	概要
一般会計(第4号) (1億4,279万9,000円の増額)	区会助成事業の増額 旧八雲保育園改修事業の増額 真鶴聖苑維持管理事業の増額 新型コロナウイルス感染症感染予防対策助成の増額 防災備蓄品購入等事業の増額 学校トイレ改修事業の増額 など
国民健康保険事業特別会計(第1号) (132万円の増額)	傷病手当金の増額
介護保険事業特別会計(第1号) (増減なし)	地域包括支援センター運営業務委託料の債務負担行為設定(令和3年度から令和5年度まで)

### 一般会計 補正予算の 主な質疑

- 区会助成事業の増額について
- ねんりんピック推進事業の増額について
- 新型コロナウイルス感染症感染予防対策助成事業の増額について
- 防災備蓄品購入等事業の増額について



主な条例の制定改正

町HP 電子揭示場



●湯河原町子育て世帯生活支援基金条例（制定）

経済の大きな変化、天変地異等の状況下において、地域が連携し、子ども及びその世帯を見守り育てることができ環境づくりを進め、子育て世帯を支援する事業に基金を活用できるようにするため条例を制定しました。

●湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例（一部改正）

地域経済の停滞により、町民の生活環境が深刻な状況であることから、特別職職員の令和2年度6月及び12月に支給する期末手当を減額するため、条例を改正しました。

●湯河原町シルバー人材センター運営基金条例

（制定）

高齢者が働くことを通じて、生きがいの充実と社会参加の推進を図ることにより、活力ある地域社会づくりに寄与する一般社団法人湯河原町シルバー人材センターの適正な運営を図ることを目的とする基金を設置する条例を制定しました。

●湯河原町万葉公園周辺広場条例（制定）

再整備される万葉公園について、新たな観光資源として活用するため、湯河原町万葉公園周辺広場の設置及び管理に、必要な事項を定める。また、その管理を指定管理者に行わせるために条例を制定しました。

その他、湯河原町課等設置条例ほか4条例の一部改正をしました。

財産の取得

●特定公園施設

ParkierPF事業者が整備する万葉公園内の特定公園施設を、制度に基づきParkierPF事業者から町が譲り受けることについて議決しました。

財産の出資

●財産の出資

一般社団法人湯河原町シルバー人材センターの安定した運営等を図ることを目的に財産を出資することについて議決しました。

財産の取得

●消防ポンプ自動車の購入

消防署等に配備している

る消防ポンプ自動車の更新に当たり、購入契約の締結について議決しました。

人事

●湯河原町人権擁護委員候補者の推薦について

湯河原町人権擁護委員の深澤昌光氏及び小澤千鶴子氏の任期が令和2年9月30日で満了となるため、引続き両氏を人権擁護委員の候補者に推薦することに同意しました。（任期は令和2年10月1日から令和5年9月30日までの3年間）

専決処分承認

●令和2年度湯河原町一般会計補正予算（第2号）

新型コロナウイルス感染症拡大による、国の家

計への支援対策に伴う特別定額給付事業を執行するに当たり予算に補正を要するため、専決処分したことについて報告を受け、承認しました。

●湯河原町税条例等（一部改正）

地方税法等の一部を改正する法律が令和2年4月30日から施行されたことに伴い、徴収猶予の特例に係る申請書等の訂正期間について規定するため、条例の一部改正を専決処分したことについて報告を受け、承認しました。

●湯河原町介護保険条例（一部改正）

新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度収入が下がった被保険者等に対して、介護保険料の第一号被保険者に係る保険料の減免をすることについて、介護保険料の減免に関する規定を整備するため、湯河原町介

護保険条例の一部改正を専決処分したことについて報告を受け、承認しました。

**●湯河原町国民健康保険条例（一部改正）**

新型コロナウイルス感染症に感染したことなどによる傷病手当の支給及び新型コロナウイルス感染症により一定程度収入が下がった被保険者に係る国民健康保険料の減免に関する規定を整備するため、湯河原町国民健康保険条例の一部改正を専決処分したことについて報告を受け、承認しました。

**●湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）**

新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金支給のため、予算に補正を要するため専決処分したことについて報告を受け、承認しました。

※専決処分とは：  
地方自治法で決められた議会が議決すべき事項について、議会を招集する時間的余裕がないなどの場合に、議会が議決をする前に町長が処理をすることを専決処分といいます。

専決処分により処理した事項は、次の会議において議会の承認を得なければなりません。

**議員提出議案**

**●湯河原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（一部改正）**

**関する条例（一部改正）**  
新型コロナウイルス感染症拡大により、観光産業をはじめ町民全体の生活環境が深刻な影響を受けていることから、令和2年6月に支給する期末手当の額から10万円減額するため、条例を改正しました。

**●湯河原町議会委員会条例（一部改正）**  
行政の機構改革に伴い、常任委員会の所管事項を変更するため条例を改正しました。



**審議した議案と各議員の賛否**

(令和2年5月臨時会)

○は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名	土屋由希子	熊谷照男	松野洋一	渡辺久子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	露木寿雄	室伏重孝	室伏寿美夫	山本俊明	土屋誠一	原田洋	審議結果	採決日
27	専決処分の承認について(令和2年度湯河原町一般会計補正予算(第2号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	5/14
28	湯河原町子育て世帯生活支援基金条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	5/14
29	湯河原町常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	5/14
30	令和2年度湯河原町一般会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	5/14
議員提出議案第1号	湯河原町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	5/14

## (令和2年6月定例会)

○は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名												審議結果	採決日	
		土屋由希子	熊谷照男	松野洋一	渡辺久子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	露木寿雄	室伏重孝	室伏寿美夫	山本俊明	土屋誠一			原田洋
31	専決処分の承認について(湯河原町税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	6/10
32	専決処分の承認について(湯河原町介護保険条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	6/10
33	専決処分の承認について(湯河原町国民健康保険条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	6/10
34	専決処分の承認について(令和2年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	6/10
35	湯河原町シルバー人材センター運営基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
36	湯河原町万葉公園周辺広場条例の制定について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
37	湯河原町課等設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
38	湯河原町営住宅条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
39	湯河原町都市公園条例の一部改正について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
40	湯河原町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
41	湯河原町駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
42	令和2年度湯河原町一般会計補正予算(第4号)	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
43	令和2年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10
44	財産の取得について(特定公園施設)	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/19
45	財産の出資について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/19
46	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/19
47	財産の取得について(消防ポンプ自動車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/19
48	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	6/19
49	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	6/19
議員提出 議案第2号	湯河原町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	6/10

# 山北町議会 視察に来庁



熱心に学ぶ、山北町議会議員

令和2年7月3日(金)、山北町議会の、議会のあり方検討委員会ICT化小委員会の議員3名が、タブレット導入をはじめ活用等について、湯河原町議会を視察に来庁されました。

本町議会は、平成29年度からタブレット端末を利用したペーパーレス化の導入を、議会運営委員会にペーパーレス会議導入検討部会を設置して

検討し続けてきました。ようやく、今年の1月にタブレットを導入し、3月定例会で試験的に使用、4月から本格運用しております。運用面においては、まだまだ検討する余地はありますが、山北町議会議員の皆様にとって、参考になればと思います、一生懸命対応させていただきます。



## 議会等開催に伴う新型コロナウイルス感染症対策

湯河原町議会では、議会を開催するにあたり、様々な新型コロナウイルス感染症対策を講じています。つきましては、傍聴人数を制限(本会議：20人→15人、委員会：6人→4人)させていただいておりますので、ご理解及びご協力をお願いいたします。

### 傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができません。(本会議の傍聴は、先着15名、委員会の傍聴は、先着4名です。)

【受付】開催日の午前9時から  
【場所】第1庁舎2階 議会事務局

### 9月議会日程

- 9月7日(月) 午前 本会議(一般質問等)
  - 9日(水) 午前 本会議(条例・補正予算等)
  - 14日(月) 午後 環境・観光産業常任委員会
  - 16日(水) 午前 総務文教・福祉常任委員会
  - 18日(金) 午前 本会議(決算質疑等)
  - 24日(木) 午前 決算審査特別委員会(一般会計)
  - 25日(金) 午前 決算審査特別委員会(特別会計・企業会計)
  - 29日(火) 午前 本会議(委員長報告等)
- 【開催時刻：午前は10時、午後は1時30分の予定です。】

## 編集後記

本年はコロナ禍において、各地域の祭事やイベントの多くが中止・縮小となり、議会としても例年開催しております、議会報告会の開催を見合わせています。

昨年は、この秋口から、大型台風の被害が各地で見られ、本町においても多くの町民の方々が避難所へと身を寄せられたことと思います。本年度の防災訓練は、規模を縮小した形で行われることとなりましたが、昨年の台風被害を教訓として、今一度身の回りの点検と、防災意識を高めていきたいと思います。(松井一寿 記)

### 議会だより編集委員会

- 委員長 室伏寿美夫
- 副委員長 松井一寿
- 委員 土屋由希子 松野洋一
- 渡辺久子 善本真人